

●令和4年度開催の審議会要旨

◆「これまでの活動や今後求められるものについて」

◇キーワードはイベント化

スポーツをいかに魅力的に伝え、イベント化するかである。参加者だけでなくスタッフも含めて全員が楽しめることが重要である。(石部宿まつりのティラノサウルス着ぐるみレース) 同時に地域の物産販売とも連携するなど。

◇多文化共生

ブラジルをはじめ外国人市民(総人口の6%)が多く、参加してもらいやすいイベントで盛り上げ、交流を図る。

◇スポーツ少年団員の減少

スポーツをする子ども減少をくい止めるため、特に女子が非常に少ない傾向から、スポーツの魅力を保護者に理解してもらう機会を設ける。昔の厳しいイメージからの脱却。

◇小学校の授業外でのスポーツ活動

子どもたちの放課後の運動を増加する施策を打つこと。

◇自宅でいつでも手軽に運動

スポーツ推進委員による家庭内のできる運動の動画配信をしていくことも視野に。

◆「課題抽出やニーズ等調査項目」

◇個人の興味レベルに見合ったアプローチ

設問には、スポーツへの興味度のレベルを分類し、レベルに見合った健康づくり・運動・筋トレ・競技スポーツなどへのアプローチ。まったく興味のない人へのアプローチ。

◇アンケートの聞き方

スポーツ実践者は真剣にトップをめざす人から、楽しみたい人も、スポーツをしない人までさまざまであり、また、やりたくない人には、どうすればスポーツをしてもらえるかではなく、なぜスポーツをしないのかを問う。

◇設問の方向性

身体運動は健康にもつながる価値がある。メインは、楽しんでスポーツしながら人とのつながりを深めていくこととして、なぜスポーツをしないのかの設問は必要である。